

No	質問	回答
工事について		
1	工事中の安全対策はどのように考えているのか。＊	児童の安全を最優先に考え、工事エリアは仮囲いで確実に区画し、関係者以外が立ち入れないよう管理します。さらに、工事用車両の出入口には交通誘導員を配置し、登下校時を含め、児童や歩行者の安全確保を徹底します。
2	工事中の騒音・振動対策はどのように考えているのか。＊	工事に使用する重機や機械は、低騒音・低振動型のものを採用し、周辺環境への影響をできる限り抑えるよう配慮して施工を行います。また、騒音や振動の発生を最小限に抑える工法を選定するとともに、学校行事など教育活動への影響が懸念される場合は、その日程に配慮した施工計画を立てるなど、影響の軽減に努めます。
3	工事はもっと早く完了できないのか。＊	現在は基本計画を終え、設計業務に着手する前の段階であり、具体的な工事方法や工程は、今後の設計業務の中で決定していきます。そのため、施設規模に基づく標準的な工事期間で全体のスケジュールを策定しております。今後の設計業務の中で、安全性や品質の確保をしながら可能な限り工事期間が短縮できるよう検討してまいります。
4	工事ヤードはもっと小さくできないのか。＊	工事ヤードの規模や配置は、今後の設計業務の中で具体的に検討していきます。工事に必要な安全性や施工性を確保しつつ、校庭を可能な限り確保できるよう検討してまいります。
5	工事期間中の体育などはどのようなになるのか。	体育授業は、校庭や中庭、体育館等、使用できる箇所を最大限に活用しながら学習に取り組むことができるよう、体育の単元配列などを工夫してまいります。また広いスペースが必要な授業についても周辺校のスペースをお借りするなど工夫して対応してまいります。 また、休み時間につきましても、校庭や中庭、体育館等、使用できる箇所について学年や学級ごとに割り振りを行うなど、安全面に十分配慮しながら、子どもたちの運動機会を少しでも確保できるように工夫してまいります。さらに、学校図書館の利用をはじめ、子どもたちのアイデアを生かした各委員会のキャンペーン活動などの充実を図り、校舎内で安全に過ごせるような工夫を検討してまいります。
＊詳細については今後の設計や工事の受注者が決まった後に決定する内容であるため、想定問は一般的な対応を紹介しているものになります。		

No	質問	回答
給食について		
6	自校で調理した給食とセンターで調理した給食とで味は同じなのか。	使用する調味料やその分量を揃えることで、同じ味付けで提供することを予定しております。
7	センター配食該当学年とその他の学年で、献立は全く同じものなのか。	基本的には同じものになります。ただ、当日の食材の納品トラブル等の理由により同じものでなくなる場合は考えられます。
8	センター配食該当学年の食物アレルギー対応はどうなるのか。	食物アレルギー対応については、全て自校で対応する予定です。
9	配送中のトラブル等でセンター給食が届かなかった事例はあるのか。	確認できる範囲では、センターの給食が届かなかった事例はありません。
児童数について		
10	児童数はどの程度になると見通しているのか。	令和8年度の児童数は5月1日時点で1,245名ですが、令和14年度は1,500名弱となる見込みです。 なお、大宮南小学校の学区内から上木崎小に通学することを選択する児童が、現在と同程度であると仮定した場合の想定です。